



まいづる

〈学校教育目標〉
胸を張って堂々と生きる

（JRCの態度目標）
気付き・考え・実行する

国分小学校ホームページURL <http://www.mct.ne.jp/users/kokubues/>

子どもの嫌がる言葉とは？



季節は梅雨。うっとうしい気候はまだまだ続きそうですが、学校では教児ともに日々の教育活動に一生懸命取り組んでいます。

さて、「子どもの嫌がる言葉はなんですか」と尋ねられたら何と答えますか。どうでしょうか、「何やってるの」「しっかりしてよ」「早くしなさい」……。

色々あると思いますが、この質問を、母親と子どもの両方に尋ねたある調査結果があります。母親の答え（自分の子どもは〇〇だろうという予想になります）の上位になったのが、「静かにしなさい」「勉強しなさい」「お手伝いしなさい」…。日頃からよく使いますし、結構ガミガミ言うことも多い(?)ので「そうだろうなあ」と思われるかもしれません。

それに対して、実際の子どもの答えは何だったのでしょうか……。

子どもたちの答えの上位は、「どうせ、あんたはそんな子よ」「あんたは、〇〇（兄弟姉妹・友達）と比べて、どうしてできないの」「あの子と付き合うのはやめて」だったそうです。ちょっと意外な気もしますが、考えさせられる答えですね。

子どものよさを伸ばしたいということで、必要に応じて褒めたり、叱ったり（怒ったり）しますが、上記の答えは叱り方（怒り方）と関係します。

褒めることと叱ること。ともに大事なことで、ともに**相手の心に届かなければなりません**。褒める場合、「褒めることがみつからない」などと言われます。その点、叱る場合はいくらでもある、となりがちですが、叱ったことが相手の心に届くことはなかなか難しいものです。最初Aのことで叱っていたのに過去のBを思い出してBでも叱る、感情が高ぶってさらにCを思い出してCでも叱る…。Aでは反省していた子どももBさらにCとなるにつれ、反省することはなくなり、心の中では「いつまで怒るんだろう、早く終わればいいのに…」子どもに反省の色が見えないので、さらに感情的になってしまい、ついには上記の「どうせ、あんたはそんな子よ」「〇〇と比べて、あんたは何て子なの」…。よくあるパターンです。このように**絆を切るような言葉はマイナス言葉**でしかありません。「どうして」とか「なぜなの」もほとんど効果がありません。「これはいけない」「してほしくない」とかの言葉の方がストレートに伝わります。

“子どもが一番求めているのは愛情。愛情の次に求めているのは叱られること。一番求めているのは、無視されることだ”とも言われます。絆を切るような言葉は、無視につながる（子どもにそのように感じさせる）のかもしれません。叱るべき時には叱るのは当然ですが、その時々の子どもの気持ちを考えて叱るなど、言葉には気を付けたいものです。（叱る[しかる]と怒る[おこる]の違いも考えてみてくださいね。）



※ **子どもが自立**していくためには、褒めることと叱ることとのバランスを考えながら、**少しずつ手を離して**いきたいものです。子どものためとか、子どもがかわいそうだからと言って、いつまでも手をつないで（先回りの手助けをして）いると、いつまでも親に頼ってしまいます。踏ん張りどころだと思えます！

注意 校区内には**用水路や側溝**等で蓋や柵のないところが多いです。**非常に危険**ですので、絶対に近づかないよう（遊ばないよう）、家庭や地域での声掛けをお願いいたします。

● 一泊二日の宿泊学習

6月1日(水)からの2日間、5年生が霧島自然ふれあいセンターへ宿泊学習に行ってきました。1日目の午後は、野外炊飯とテント設営を行いました。

野外炊飯では、施設の職員の方のアドバイスを生かすことで、おいしいカレーができあがりました。

夕飯の後は、テント設営です。今年度は、自然をより身近に感じてもらうために、テントで宿泊することにしました。

2日目は、天気にも恵まれオリエンテーリングを楽しむことができました。

2日間、全ての活動において協力し合うことの大切さを学びました。これからの学校生活に役立ててほしいです。



● 不審者対応かけこみ訓練

6月17日(金)の2~4校時に、低・中・高学年に分かれて不審者対応かけこみ訓練を行いました。

コロナウイルス感染予防対策のため、奇数学年が体育館で実施し、偶数学年はその様子のオンラインによる動画を教室で観て学習するような形態をとりました。

警察や安全協会、スクールガードリーダー、民生委員、子ども110番の家の方々にも参加していただきました。

授業の前半は、ビデオで不審者に出会ってしまった時の適切な対応について学習し、後半は、学年の代表の子どもたちに、不審者に声をかけられる模擬体験をしてもらいました。代表の子どもたちは、事前に学んだ「いかのおすし」をしっかり守り、防犯ブザーを鳴らすなどして危険を回避することができました。その後、「110番の家」の方へ、不審者の特徴などをしっかり伝えることもできました。

今年度に入り、霧島市では10件以上の不審者情報があります。その中には国分小校区で起こったものもあります。自分の命は自分で守るという意識を高めるとともに、子どもが不審者に遭遇

してしまった場合は、些細なことでも躊躇(ちゅうちょ)することなく、すぐに警察に連絡し、その後、学校にもご一報ください。



● 大切な歯を守るために

6月8日(水)は、一年生を対象に歯科衛生士の方々による「歯科保健指導」を実施しました。歯を磨くためのコツなどを丁寧に教えてもらいました。昨年度のむし歯の治療率は全校の44.7%で、一昨年度を上回っています(詳細は保健だより参照)。歯科検診でむし歯が見つかった子どもには治療を勧告します。早めの治療をお願いします。



● がんばってます。国分っ子

○の中の数字は学年です。

● 「歯と口の健康週間」図画・ポスターコンクール始良地区審査

<金賞> 奥原彪翔① 越ヶ谷惇仁②

<銀賞> 熊ヶ迫飛楨① 内村景都②
橋口莉央⑥

<銅賞> 上園実音② 本山鈴夏③

猪目鉄生③ 小林杏④

※ 始良地区歯科医師会長賞を学校賞としていただきました。

● しきなみ子供短歌コンクール

<佳作> 上村唯真① 崎濱茉依④

● 7・8月の主な行事予定

<7月>

6日(水) 学校評議員会・信頼される学校づくりのための委員会

9日(土) 土曜授業、下校指導
盲導犬ふれあい学習(2・4年)

11日(月) 家庭教育学級「心肺蘇生とAEDの使い方」講習会

13日(水) 着衣水泳(4・6年)
※海上保安庁来校予定

14日(木) 県民の日
着衣水泳(2年)

20日(火) 終業式

25日(月) 家庭教育学級「アメリカ・韓国の文化紹介とゲーム」

27日(水) 市小学校水泳記録会

※水泳学習自由参観週間(6/27~7/1)

<8月>

1日(月) 出校日

13日(土) 学校閉庁日(15日まで)

19日(金) 出校日

※毎月第3日は「青少年育成の日」

第3日曜日は「家庭の日」